

定期上映会「戦傷病者の証言」

～洋上・上空編～

2017年 1月5日（木）～2月5日（日）

今回の上映会では、洋上・上空で受傷・発病された戦傷病者の方々の証言を当館1階証言映像シアターにて上映します。

プログラムA（合計約55分）10時～/14時～

タイトル	上映時間	受傷地
見た目には分からないつらさ	約18分	インド洋セイロン島（スリランカ）東海岸 トリンコマリー上空
駆逐艦「雪風」で負傷して	約22分	京都府宮津湾内、駆逐艦雪風艦上
海軍看護兵 若き日の記憶	約15分	南太平洋（特設病院船高砂丸）

プログラムB（合計約58分）11時～/15時～

タイトル	上映時間	受傷地
二度の撃沈、受傷、そして発病・・・	約10分	戦艦大和、仏印
二人三脚の人生 後遺症で苦しんだ半世紀	約18分	四国沖紀伊水道附近（海防艦上）
受傷が拓いた人生	約20分	砲艦熱海（揚子江方面特別根拠地）
海軍少年電測兵15歳の受傷	約10分	海南島沖

プログラムC（合計約55分）12時～/16時～

タイトル	上映時間	受傷地
見た目には分からないつらさ	約18分	インド洋セイロン島（スリランカ）東海岸 トリンコマリー上空
両眼失明が切りひらいた戦後の人生	約22分	広島県呉 音戸の沖
海軍看護兵 若き日の記憶	約15分	南太平洋（特設病院船高砂丸）

プログラムD（合計約55分）13時～

タイトル	上映時間	受傷地
支え合い とともに歩む	約16分	大阪湾（駆逐艦櫻）
海軍少年電測兵15歳の受傷	約10分	海南島沖
元海軍薬剤少尉の記憶	約19分	（元海軍薬剤官）
二度の撃沈、受傷、そして発病・・・	約10分	戦艦大和、仏印

以降のプログラムは逐次当館ホームページ又は館内掲示にてお知らせします。
※尚、団体利用等により、上映プログラムに変更がある場合がございます。予めご了承下さい。